

## 平成28年度 第1回下野市教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 平成28年4月14日(木) 午後3時00分～午後4時35分
- 2 場 所 下野市役所石橋庁舎 201会議室
- 3 出席委員 委員長 永山伸一  
職務代理者 三橋明美  
委員 熊田裕子  
委員 石嶋和夫  
教育長 池澤 勤
- 4 出席職員 教育次長 野澤 等  
教育総務課長 坪山 仁  
学校教育課長 海老原忠  
生涯学習文化課長 増淵晴美  
スポーツ振興課長 北條 均  
教育総務課課長補佐 伊澤仁一  
教育総務課主幹 古橋栄一
- 5 傍聴人 なし
- 6 議 案  
議案第1号 下野市学校適正配置推進協議会設置要綱の制定について  
議案第2号 下野市スクールガード・リーダー設置要綱の制定について
- 7 協議事項  
(1) 下野市立国分寺学校給食センター運営委員会委員の推薦について  
(2) 下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の推薦について
- 8 報告事項  
(1) 教育委員会後援等の承認について  
(2) 平成27年度小中学校卒業記念品の受け入れについて
- 9 その他

|              |  |
|--------------|--|
| <p>永山委員長</p> | <p>あいさつ<br/>議事録署名委員の指名 永山委員長及び三橋委員<br/>第12回教育委員会定例会議及び第3回教育委員会臨時会議の議事録の承認について、議事録の確認をお願いする。訂正等があれば発言を求める。(特になし)<br/>第12回教育委員会定例会議及び第3回教育委員会臨時会議の議事録はこのとおり承認とする。</p>  |
| <p>池澤教育長</p> | <p>次に、教育長の報告を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月18日に市内小学校の卒業式が行われ、599名の児童が卒業した。</li> <li>・ 3月20日から第37回天平の花まつりが始まり、下野市制施行10周年を記念して、高松市からいただいた鬼無稚児桜(きなしちござくら)の植樹を行った。</li> <li>・ 3月24日に教職員の辞令について内示を行った。</li> <li>・ 3月25日に第3回教育委員会臨時会を開催し、永山委員の委員長再任及び三橋委員の職務代理者再任が決定した。</li> <li>・ 3月26日に下野市制施行10周年記念式典及び内覧会が新庁舎で開催され、市内外から約3,000名が参加し、盛大な式典となった。</li> <li>・ 3月31日に退職辞令交付式が行われた。(平成27年度退職者15名)</li> <li>・ 4月1日に辞令交付式が行われた。(平成28年度着任者39名)</li> <li>・ 4月4日～4月5日にかけて、小中学校長(5校)の事務引き継ぎを行った。</li> <li>・ 4月7日にグリムの館で教職員全体研修会を実施した。</li> <li>・ 4月8日に市内中学校4校の入学式が行われた。(新入生572名)</li> <li>・ 4月11日に市内小学校12校の入学式が行われた。(新入生519名)</li> </ul> <p>行事等の報告は以上であるが、ここで、お手元に配付した新聞の記事について報告させていただきたい。</p> <p>記事にあるように、教科書会社が教員に検定中の教科書を見せて金銭を渡した問題について、本市においても、中学校の教員1名が教科書会社の研修会に参加し、夕食の接待を受け、交通費と称する謝礼金1万円を受け取ったという事例が発覚した。当該教員は、その後、本市の中学校教科書の調査員となったが、当該教科書会社の教科書を推薦することはなかった。新聞記事にもあるように、本市においても懲戒処分にあたる事例はなかったと判断しているところである。</p> <p>栃木県では、検定中の教科書を閲覧した行為を重く受け止め、3月28日に当該教員を文書訓告とした。後日、本市においても、当該教員と学校長を教育委員会に呼び、文書訓告を行い、公務員としてあるまじき行為であったという確認と今後についての指導を行ったところである。</p> |
| <p>永山委員長</p> | <p>質疑等はあるか。<br/>教科書問題について、新聞記事の中で県教委が指摘しているように、教員は誤解を与えるような教科書会社との付き合いはしてはいけないと思う。こ</p>  |

|               |   |
|---------------|---|
|               | <p>の問題は、足元を揺るがすものであり、教科書の選定は公正でなければならぬので、先生方には今一度、自分の足元をよく見ていただきたい。</p> <p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>年度初めの会議であり、4月の人事異動により教育委員会事務局が変わったので、ここで自己紹介をお願いしたい。</p> <p>以下、順に自己紹介を行う。</p> <p>次に、議案に入る旨を伝える。</p> <p>議案第1号「下野市学校適正配置推進協議会設置要綱の制定について」説明を求める。</p>                             |
| 坪山教育総務課長      | <p><b>【説明要旨】</b></p> <p>学校適正配置については、平成25年に下野市学校適正配置基本計画を策定し、本年度で3年目を迎えることになる。今後、小中学校の適正配置、小規模特認校の取組状況や課題等について相対的に検証をしていくために、有識者から構成される学校適正配置推進協議会を設置し、更なる推進を図ることから、当該要綱を新たに策定するものである。</p> <p>以下、当該要綱に基づき、条文ごとに内容等の説明を行う。学校適正配置推進協議会委員の構成員(案)は参考資料としてご覧いただきたい。当該要綱は公布の日から施行する。</p> |
| 永山委員長<br>石嶋委員 | <p>質疑等はあるか。</p> <p>第1条の設置目的が「多くの関係者と協議するため」になっているが、協議というものは手段だと思うので、ここは協議をすることによって「よりよい教育環境の創出に向けた取組を円滑かつ効果的に進めることを目的とする」とした方が良いのではないか。</p>   |
| 永山委員長         | <p>現段階では、協議の結果がどのようになるかは分からないので、「よりよい教育環境の創出」が、学校適正配置又は統廃合と読み取る方もいると思う。統廃合ありきで協議をするように思われてしまう恐れもあるため、どのような結果を導き出すのかということを確認するために、設置するという形の方が良いのではないか。</p>   |
| 池澤教育長         | <p>協議会の目的は、第2条に書かれている5つの項目について協議を行うことであり、今後の適正規模・適正配置等についてより多くの関係者から意見を伺うことが重要であると考えている。</p>  |
| 永山委員長         | <p>教育長ご指摘のとおり、様々な意見を議論していくことが前提であるので、ここは協議をすることが目的という形で策定していただきたい。</p> <p>他に質疑等はあるか。</p>  |
| 熊田委員          | <p>参考資料の学校適正配置推進協議会委員名簿の中に、下野市議会議員2名の枠があると思うが、石橋と国分寺選出の議員を想定しているのか。</p>   |
| 坪山教育総務課長      | <p>推薦については議会事務局に依頼しようと考えている。</p>  |
| 熊田委員          | <p>委員は石橋地区と国分寺地区の方で構成されており、南河内地区の方が名簿に入っていないのは何か理由があるのか。</p>  |
| 坪山教育総務課長      | <p>今回は、小規模特認校についての進捗状況と課題を協議していきたいとい</p>  |

|          |   |
|----------|---|
| 池澤教育長    | <p>うことから、構成案を作成させていただいた。</p> <p>学校適正配置基本計画の中に、石橋、国分寺地区の場合は小規模特認校、南河内地区の場合は小中一貫教育の推進と規定されており、この枠組みの中で考えていくため、このような委員構成とさせていただいた。</p>   |
| 熊田委員     | <p>個人的には小規模特認校において、児童数の減少に歯止めがかからない場合は、統廃合もやむを得ないと考えている。地域の方々の気持ちを尊重することは大切であると思うが、子どもたちのよりよい教育環境を優先させるならば、進めるべきことは進めていかなければならないと思う。</p>  |
| 石嶋委員     | <p>石橋小学校と国分寺小学校の校長が委員ということになっているが、古山小学校や国分寺東小学校、石橋北小学校など、石橋地区や国分寺地区であっても対象となっていない小学校があるが、何か理由はあるのか。</p>   |
| 坪山教育総務課長 | <p>仮に統廃合という形をとった場合に、小規模特認校である細谷小学校と国分寺西小学校に通う児童を受け入れる小学校は、それぞれ石橋小学校と国分寺小学校になるため、当該校長を入れた形になっている。</p>  |
| 池澤教育長    | <p>下野市では、小中連携教育の推進に取り組んでおり、子ども未来プロジェクト等はその一例である。細谷小学校は石橋小学校、国分寺西小学校は国分寺小学校と合同で連携教育を実施しており、さらに、将来的には小中連携から小中一貫連携教育、そして小中一貫教育へつなげていくこともできると考えている。したがって、統廃合ありきの委員構成というわけではない。</p>  |
| 永山委員長    | <p>前回の第12回教育委員会定例会において、南河内中学校区小中一貫教育推進協議会設置要綱を策定したことから、今回は小中一貫教育を除いた協議を行うための要綱の策定と理解している。当該協議会においても、小中一貫教育について協議していく予定なのか。</p>  |
| 池澤教育長    | <p>現在、小規模特認校制度を利用しているのは、国分寺西小学校は3名、細谷小学校は8名である。小規模特認校におけるこれまでの現状と課題について考えた場合、例えば修学旅行にクラスメイトがいないケースが生じる場合もある。統廃合という選択だけではなく、小中一貫教育、小中一貫校という視点で、小規模特認校を考えていくことも可能ではないかと考えている。</p> |
| 永山委員長    | <p>それでは、学校適正配置推進協議会においても、小中一貫教育に関する議論が出てくることもあるのか。</p>  |
| 池澤教育長    | <p>ご指摘のとおりである。小中一貫教育については、当該要綱の協議内容の「その他学校の適正規模・適正配置に関する必要な事項」に含まれる。</p>  |
| 石嶋委員     | <p>構成委員の名簿のところに備考欄が設けてあるので、ここに「連携校」という文言を記載してもよろしいのではないかと。</p>  |
| 池澤教育長    | <p>あくまでも、学校適正配置基本計画に基づいた協議となるので、明記することは難しいと思う。</p>  |
| 永山委員長    | <p>現在、小規模特認校制度を推進しているので、これまでの取組検証や学校適正配置基本計画の進捗状況について協議すべきである。議論の中で、委員の中から小中一貫教育に関する方向性が出てきた場合は、小中一貫教育という考え方で進めても良いと思う。要綱を策定する段階で小中一貫に関して明</p>                                  |

|          |   |
|----------|---|
| 池澤教育長    | <p>言するのは無理があると思う。</p> <p>補足になるが、この協議会で委員の皆様から統廃合すべきという提案が出された場合には、当然、その方向で進めていくことになると思う。</p>  |
| 永山委員長    | <p>委員の人選について、公募委員は予定しているのか。もし、予定していないのであれば、その理由も教えていただきたい。</p>  |
| 坪山教育総務課長 | <p>小規模特認校と関連のある有識者のご意見を伺いたいと考えているため、公募委員の募集は行わない予定である。</p>  |
| 永山委員長    | <p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認）</p> <p>議案第1号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて議案第2号「下野市スクールガード・リーダー設置要綱の制定について」説明を求める。</p>  |
| 坪山教育総務課長 | <p><b>【説明要旨】</b></p> <p>下野市におけるスクールガード・リーダーについては、登下校時の見守りや巡回を中心に、子どもたちの交通安全や防犯にご協力をいただいているところである。しかしながら、これまでスクールガード・リーダーに関する設置要綱が策定されていなかったことから、今回、新たに策定をするものである。</p> <p>以下、当該要綱に基づき、条文ごとに内容等の説明を行う。現在2名の方をスクールガード・リーダーとして委嘱しており、1名は昨年度からの継続、1名は新規にお願いしたところである。当該要綱は公布の日から施行する。</p> |
| 永山委員長    | <p>質疑等はあるか。</p>   |
| 石嶋委員     | <p>第4条の配置について、一中学校区あたり1名以内とあるが、各地区を兼ねることはできないのか。</p>  |
| 坪山教育総務課長 | <p>今年度のスクールガード・リーダー2名のうち、うち1名は国分寺地区と南河内地区を兼ねていただく予定である。</p>   |
| 永山委員長    | <p>地区ごととなると、最終的にスクールガード・リーダーは何名になるのか。</p>   |
| 坪山教育総務課長 | <p>石橋、南河内、国分寺の3地区にそれぞれ1名を配置することを想定しているので3名となる。</p>  |
| 熊田委員     | <p>スクールガード・リーダーの研修会で配付された資料では、職務内容として学区内の危険箇所の指導とあるが、当該要綱ではスクールガードの指導について言及されていない。これには何か理由があるのか。</p>  |
| 坪山教育総務課長 | <p>第1条にあるように、スクールガード・リーダーはスクールガードへのサポートを行う立場であり、危険箇所の巡回が主な目的であるため、要綱では言及していない。</p>  |
| 永山委員長    | <p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認）</p> <p>議案第2号は原案どおり決定する。</p> <p>次に協議事項に移ることを告げる。</p> <p>（1）下野市立国分寺学校給食センター運営委員会委員の推薦について説</p>  |

|           |  |
|-----------|--|
| 坪山教育総務課長  | <p>明を求める。</p> <p><b>【説明要旨】</b></p> <p>国分寺学校給食センターを所管する教育総務課より「下野市立国分寺学校給食センター運営委員会」の委員（任期2年）として、教育委員会から1名の推薦をお願いするものである。選出にあたり、別紙「教育委員の審議会への推薦依頼」一覧表を参照いただきたい。</p> |
| 永山委員長     | <p>質疑等はあるか。</p>  |
| 石嶋委員      | <p>教育委員の中から1名選出するというのは、「下野市立学校給食センター設置条例」第6条のどの規程によるのか。</p>  |
| 坪山教育総務課長  | <p>第3号の「学識経験者」ということで推薦をお願いするものである。</p>   |
| 三橋委員      | <p>前任者でもあるので今回も私がお受けしたいと思うが、いかがか。（全委員承認）</p>   |
| 永山委員長     | <p>次に（2）下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の推薦について説明を求める。</p>   |
| 海老原学校教育課長 | <p><b>【説明要旨】</b></p> <p>教育委員会委員の中から、当該選定委員会委員の推薦（任期1年）をお願いするものである。選出枠は「下野市立小中学校教科用図書選定委員会条例」第3条第2号「学識を有する者」として推薦させていただきたい。</p>                                     |
| 熊田委員      | <p>前任者の私がお受けしたいと思うがいかがか。（全委員承認）</p>  |
| 永山委員長     | <p>次に報告事項に移ることを告げる。</p>  |
|           | <p>（1）教育委員会後援等の承認について説明を求める。</p>   |
| 坪山教育総務課長  | <p><b>【説明要旨】</b></p> <p>「下野市教育委員会後援等承認一覧」に基づき、4月現在で6件の承認をした旨の報告を行う。6件すべて後援であり、うち2件が新規団体である。</p> <p>以下、承認をした行事内容等について説明を行う。</p>                                     |
| 永山委員長     | <p>質疑等はあるか。</p>  |
| 石嶋委員      | <p>No.6について、小山支社展覧会の開催日程が10月1日で、募集期間等が5月1日から10月31日までとなっており、開催日程を超えた形になっているが、何か理由があるのか。</p>   |
| 坪山教育総務課長  | <p>小山支社で行われる展覧会は10月1日であるが、他市の支社でも展覧会が行われるため10月31日までとの表記になっている。しかしながら、募集期間は9月2日までであるので、ここは9月2日ということで訂正させていただきたい。</p>  |
| 永山委員長     | <p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>続いて（2）平成27年度小中学校卒業記念品の受け入れについて説明を求める。</p>   |
| 海老原学校教育課長 | <p><b>【説明要旨】</b></p> <p>「平成27年度学校別卒業記念品受入れ状況一覧」に基づき、3校（古山小学校、南河内第二中学校、石橋中学校）の受入れ状況について、概要説明を行う。</p>  |

|            |   |
|------------|---|
| 永山委員長      | 質疑等はあるか。  |
| 海老原学校教育課長  | 国分寺中学校や南河内中学校では卒業記念品の受入れはなかったのか。<br>ご指摘のとおりである。学校への照会を行い、報告があがってきたのは先の3校である。  |
| 永山委員長      | これらの記念品は、学校備品に含まれるのか。   |
| 海老原学校教育課長  | 市を通した寄贈ではないが、学校備品台帳に登録をし、各学校で管理をすることになる。  |
| 永山委員長      | 他に質疑等はあるか。（特になし）<br>次にその他に移ることを告げる。<br>下野市図書館基本計画について説明を求める。  |
| 増渕生涯学習文化課長 | <b>【説明要旨】</b><br>前回の教育委員会で修正について一任をいただき、その上で承認となった「下野市図書館基本計画」について、委員会でのご意見を反映させた冊子が完成したので、報告させていただく。<br>以下、当該計画の冊子に基づき、修正点について説明を行う。 |
| 永山委員長      | 質疑等はあるか。（特になし）<br>最後に、事務局より連絡事項等があれば説明を求める。   |
| 坪山教育総務課長   | <b>【説明要旨】</b><br>配付資料の「平成28年度教育委員会主要日程」について説明を行う。<br>既に2月の教育委員会で配付したものであるが、日程等が未定の箇所があったため、4月1日現在のスケジュールを記載させていただいた。                  |
| 永山委員長      | 質疑等はあるか。（特になし）  |
| 三橋委員       | 本日、議題にあがっていないが、前回の教育委員会臨時会において外国語指導助手が1名決まっていないとの報告があったと思うが、現在どのような状況になっているのか。  |
| 海老原学校教育課長  | 公募をしたところ、現在2名の応募があった。来週までが募集期間となっているので、締め切りを待って面接等を行うことになっている。  |
| 永山委員長      | 次回の教育委員会は新庁舎教育委員会室にて5月19日（木）の午後1時30分の開催とする。<br>本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後4時35分閉会。  |